

## 令和元年度 大阪府立港南造形高等学校 第3回 学校運営協議会

令和元年度、第3回「学校運営協議会」は、特別選抜終了後の3月中旬に予定していたが、3月2日（月）より、新型コロナウイルス感染症拡大の防止に向けた全国一斉の学校休業に入ったため、開催することが出来なかった。

したがって、文書により全委員に、「平成31年度 学校経営計画及び学校評価」（評価案）、「令和2年度 学校経営計画及び学校評価」（計画案）、各分掌・各学年の報告を行い、了承を得た。

以下、学校経営計画及び学校評価に関する学校よりの報告

- (1) メロディチャイムの導入により生徒の授業遅刻が減少した。
- (2) 今年度よりPCで生徒の出欠入力を開始した。校内wi-fi環境整備し、タブレットで授業を展開している。来年度はさらに拡充して整備をおこなう予定である。
- (3) 海外交流は、台湾から高校生、インドから美術科教員の学校訪問があった。令和2年1月には、生徒26名、教員3名が姉妹校の「臺中第一高級中等学校」を訪問した。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響  
入学者選抜業務では、志願書受付や学力検査時にすべての教職員がマスクを着用、消毒液の設置等、細心の注意を払いながら業務にあたった。その後の合格者発表、制服採寸も同様の対応をとった。多くの工夫や臨機応変な対応により、混乱することはなかった。新聞各紙にも本校の工夫が掲載された。
- (5) 全校生徒へ英文で遅刻指導の呼びかけ、階段に消費エネルギーの表示等、遅刻指導の呼びかけを工夫して行った。生徒から反応があり、取組みは有効であった。
- (6) 2019年5月27日に、毎日放送「ミント！」内の「たむらけんじの学校に行こっつ！」コーナーに本校の様子が放映された。
- (7) ホームページのアクセス数は、2018年度は39,159件、2019年度は3月10日時点で46,429件と、現時点で約7,000件多い。スムーズに情報伝達ができている。
- (8) 進学予定者数（令和2年3月9日現在）
  - ◇国公立大学10名：大阪教育大2名、京都市立芸大4名、沖縄県立芸大2名、尾道市立大1名、長岡造形大1名
  - ◇私立造形系大学66名：女子美術大1名、大阪芸術大22名、京都精華大8名、大阪成蹊大8名、嵯峨美術大7名、神戸芸術工科大7名、京都造形芸術大5名、成安造形大5名、近畿大2名、他
  - ◇国立短期大学校1名
  - ◇私立一般大学4名
  - ◇私立造形系短期大学17名、私立一般短期大学3名
  - ◇造形系専門学校22名、一般専門学校22名
  - ◇就職19名（令和2年3月9日現在）
- (9) デッサンコンクール  
第2学年では休業日を活用し、デッサンコンクールを2回実施した。約80名が自分のデッサン力を競った。

- (10)夏の「高校展」、冬の「芸文祭」と大きな展覧会に、第1学年、第2学年の生徒の半数以上が挑み、大きな成果を得た。大阪府の代表生徒として全国総合文化祭に6名、近畿総合文化祭に4名が本校より選抜（選抜展へ）された。